

# 第14回褥瘡セミナー

## 第11回在宅褥瘡セミナー千葉県

### 「在宅と先進医療」

主催 日本褥瘡学会 関東甲信越地方会 千葉県支部

拝啓

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のお引き立てにあずかり、ありがたく厚く御礼申し上げます。このたび第14回褥瘡セミナー・第11回在宅褥瘡セミナーを千葉市で同時開催する運びとなりました。

今回、「在宅と先進医療」と題しまして、日本初のフットケア・床ずれ専門の訪問診療所を開設されました木下幹雄先生をお招きして、ご講演を賜ります。また、「医療関連機器圧迫創傷 (MDRPU)」、「在宅における創傷被覆材の使い方」についての教育講演に加え、症例ディスカッションを通して、多角的な視点と連携の重要性についての学びを深められる企画をご用意しました。是非、お問い合わせの上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。 敬具

第14回褥瘡セミナー・第11回在宅褥瘡セミナー千葉県  
大会長 国立病院機構 千葉東病院 形成外科 千明信一

#### セミナープログラム

##### 第I部 特別講演

座長：東葛クリニック病院 副院長 秋山 和宏 先生

「在宅と先進医療」 演者：TOWN 訪問診療所 院長 木下 幹雄 先生

##### 第II部 教育講演

座長：東京歯科大学市川総合病院 皮膚科 教授 高橋 慎一 先生

「医療関連機器圧迫創傷 (MDRPU)」

演者：船橋市立医療センター 看護局 皮膚・排泄ケア認定看護師 大塚 真由美 先生

「街の薬剤師を活用しよう (創傷被覆材・薬剤の使い方)」

演者：帝京大学ちば総合医療センター 薬剤部 薬剤師 飯塚 雄次 先生

##### 第III部 症例ディスカッション

座長：淑徳大学 看護栄養学部 看護学科 教授 田中 秀子 先生  
国立病院機構 千葉東病院 形成外科 千明 信一 先生

日時：平成30年2月17日(土) 13:00 ~ 17:00 (開場 12:00 企業展示あり)

会場：千葉市民会館 小ホール 定員：200名

参加費：1,000円 \*参加費のお支払いは当日、受付にてお願い致します。

※参加受付期間内でも定員になり次第、締切となりますのであらかじめご了承ください。

※定員に達した場合、参加をお断りする方のみ連絡させていただきます。

申し込み方法：申込書にご記入の上、平成30年2月9日(金)までにFAXでお送りください

## ＜千葉市民会館 小ホール＞

千葉市民会館 案内図



＜電車をご利用の場合＞

JR千葉駅（徒歩7分）

JR東千葉駅（徒歩3分）

京成千葉駅（徒歩10分）

＜車をご利用の場合＞

京葉道路「穴川インターチェンジ」から約15分  
市民会館専用駐車場はございませんので、周辺の  
コインパーキングをご利用ください

所在地：〒260-0017

千葉市中央区要町 1-1

### 【日本褥瘡学会在宅褥瘡予防・管理師を取得しよう！】

日本褥瘡学会では、褥瘡に関する予防、医療の進歩を促し褥瘡医療の水準を向上させ、国民の福祉に貢献することを目的として、認定制度を設けております。認定資格には「日本褥瘡学会認定師」「日本褥瘡学会在宅褥瘡予防・管理師」があり、今回のセミナーは、これらの資格取得または更新の際のポイントの一部として有効です。詳しくは日本褥瘡学会ウェブサイトをご覧ください。

\*当セミナーは在宅褥瘡管理者対応講習会ではありませんが、「日本褥瘡学会認定師」と「日本褥瘡学会在宅褥瘡予防・管理師」は、疑義解釈で、在宅褥瘡管理者として認められております。

- ◆必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。FAXで送信後、申込完了となります。定員に達した場合、参加をお断りする方のみ連絡させていただきます。ご連絡先のFAX番号は必ずご記入ください。
- ◆申込書に記載の情報は、本セミナーの受付管理の目的のみに使用いたします。

勤務先			
ご施設名：			
ご施設住所【*ご連絡先】：〒			
■電話番号 ( )		■FAX番号 ( )	
参加者			
No.	ふりがな お名前	部署/役職	ご職業
1			医師・看護師・理学療法士・栄養士・薬剤師 ケアマネージャー・その他 ( )
2			医師・看護師・理学療法士・栄養士・薬剤師 ケアマネージャー・その他 ( )
3			医師・看護師・理学療法士・栄養士・薬剤師 ケアマネージャー・その他 ( )
4			医師・看護師・理学療法士・栄養士・薬剤師 ケアマネージャー・その他 ( )
5			医師・看護師・理学療法士・栄養士・薬剤師 ケアマネージャー・その他 ( )

お申し込みFAX番号：047-439-0737

日本褥瘡学会関東甲信越地方会千葉県支部世話人 船橋市立医療センター 看護局 大塚 真由美 宛